

第66回 弱視教育研究全国大会（横浜大会）

第2日目プログラム

9時30分～9時45分 開会行事

主催者挨拶（日本弱視教育研究会会長 小林 秀之）

来賓祝辞（全国盲学校長会会長 安田 咲登子）

来賓紹介

9時50分～11時30分 研究発表Ⅰ（ご所属は主発表者のみ掲載）

- ① 視野障害を有する重度弱視児に対する指導実践－視覚活用を促す指導に焦点をあてて－
○ 中島 もえ（筑波大学大学院人間総合科学学術院）、谷口 葵羽、真尾 桃子、瀬端 壮太、織茂 千咲子、佐島 毅
- ② 視野障害を有する重度弱視児に対する指導実践-墨字の読み書き指導に焦点をあてて-
○ 谷口 葵羽（筑波大学大学院人間総合科学学術院）、中島 もえ、瀬端 壮太、真尾 桃子、織茂 千咲子、佐島 毅
- ③ 視覚・知的障害を併せ有する生徒への自立活動授業における生成 AI と UD ブラウザの活用～著作権および自治体ルールに基づく新聞と生成 AI の活用～
○ 柏木 雅章（静岡県立沼津視覚特別支援学校）
- ④ 小学校の授業実践におけるビジョンスライドの効果
○ 賀田 祐介（新潟市立上山小学校）
- ⑤ アメリカとドイツにおける視覚障害児童生徒の数学学習の現状と課題
○ 松田 えりか（筑波技術大学保健科学部）、宮内 久絵、Marie-Luise Schutt、Tina Herzberg

11時30分～12時30分 昼食・休憩（会場は飲食可。学内の食堂等も利用可。）

12時30分～13時25分 研究発表Ⅱ（ご所属は主発表者のみ掲載）

- ⑥ 視覚障害学生に対する Problem-Based Tutorial Learning が認知プロセスの外化に与える影響
○ 萱野 桃子（筑波技術大学保健科学部）、鮎澤 聡、松田 えりか、周防 佐知江
- ⑦ 視覚障害スキーの現状と課題－かながわブラインドスキークラブの歩みを通して－
○ 三科 聡子（宮城教育大学）、射場 眞行、矢部 健三
- ⑧ 乳幼児の地域支援について～視覚障がい疑似体験を通じた、地域保育園との連携～
○ 古川 千鶴（京都ライトハウス視覚支援あいあい教室）

13時30分～14時 講演『視覚障害教育の専門機関に期待すること』

松岡 しおり（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官）

14時5分～15時5分 記念講演『インクルーシブ時代の弱視教育 障害者権利条約を起点とした専門性の再構築と専門家の役割として』

中野 泰志（慶應義塾大学・前日本弱視教育研究会会長）

15時10分～15時25分 閉会行事

主催者挨拶（日本弱視教育研究会会長 小林 秀之）

次期主管校挨拶